

2026 年 9 月 30 日

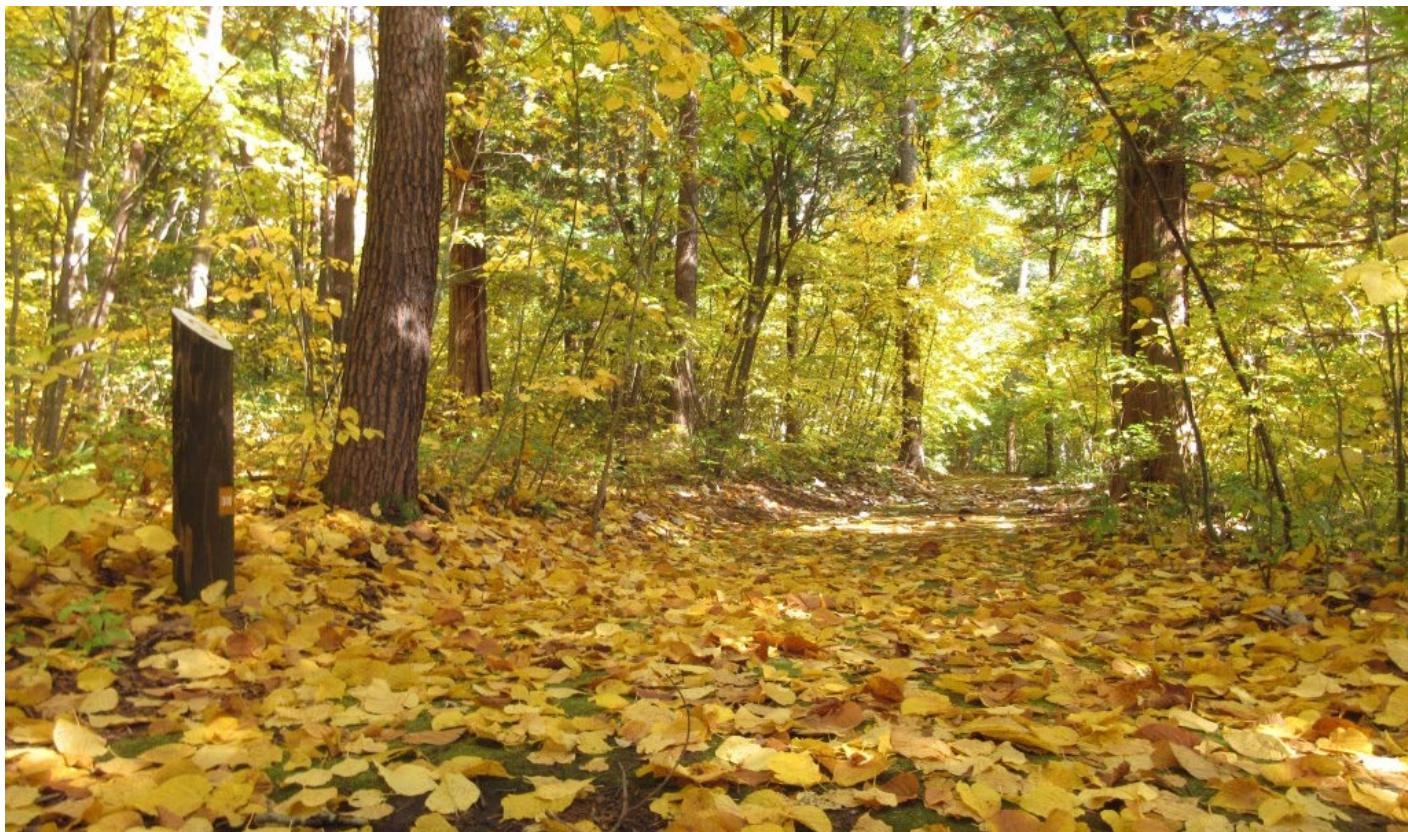
令和 8 年度 Vol. 5

《 第 188 回
からすの学校 》

多彩なカタチを楽しもう

「カエデ・モミジ観察会」参加者募集

長野県烏川溪谷緑地では、10月31日（土）に森林エリア・森林学習棟にて、第188回からすの学校「カエデ・モミジ観察会～多彩なカタチを楽しもう～」を開催します。安曇野市豊科郷土博物館の常設展示リニューアルを記念した連携イベントで、学芸員の解説を聞きながらカエデ・モミジの多様な葉の形や特徴を学び、葉拓体験を通して自然観察の魅力を楽しめます。



紅葉の様子（2025/10/29 撮影）

◆紅葉の葉を観察

色づき始める園内で、紅葉の観察会を開催します。まず室内で、日本のカエデ・モミジについて学ぶ講義を行います。その後、園内でカエデ・モミジを観察し、葉を採取。採取した葉を使った葉拓体験や、種類についての講義を通して理解を深めます。自然を見て、触れて、子どもから大人まで楽しみながら参加できます。

- | | |
|---------------------------------|---------------------------|
| ■開催日／令和8年10月31日（土）※雨天時は室内のみ | ■時 間／9:00～12:00 ※8:30受付開始 |
| ■場 所／烏川溪谷緑地 森林エリア 森林学習棟 | ■対 象／小学生以上（小学生は保護者同伴） |
| ■定 員／20名（要事前申込、電話：0263-73-0203） | ■参加費／無料 |
| ■講 師／松田 貴子 氏（安曇野市豊科郷土博物館） | ■服 装／長袖・長ズボン、歩きやすい靴、帽子など |
| ■持ち物／飲み物、筆記用具、図鑑 など | |



園内で観察できるカエデ・モミジの葉

◆森で出会う約20種のカエデ

当公園では、国内に自生する約30種のカエデのうち、約20種を観察できます。手のひらを広げたような葉が特徴のオオモミジをはじめ、切れ込みがなくハート形をしたヒトツバカエデ、1本の葉柄の先に3枚の小さな葉がつくミツデカエデなど、種ごとに異なる葉の形や特徴を楽しめる貴重な環境です。

◆葉の魅力を葉拓で発見

葉拓とは、葉の形や葉脈などの特徴を紙に写し取る技法です。今回の講座では、葉の上に紙を置き、色鉛筆でやさしくこすることで、葉の輪郭や繊細な葉脈を浮かび上がらせませす。葉拓を体験しながら葉をじっくり観察し、オリジナルの観察記録を作成します。



葉拓体験（提供：安曇野市豊科郷土博物館）

Information

9/19（土） 豊科郷土博物館
常設展示リニューアルオープン

＜お問い合わせ＞

長野県烏川溪谷緑地 環境管理事務所（指定管理者：一般財団法人公園財団）
〒399-8211 長野県安曇野市堀金烏川 26 TEL/FAX:0263-73-0203

担当：尾澤、桐口

<https://karasugawa.com/>